

## 平成30年度 公益財団法人福岡県結核予防会事業計画

当会は、県民保健の向上に寄与するため、結核をはじめとする感染症及び胸部疾患の予防並びに生活習慣病予防を中心とした健診、健康指導等公衆衛生の向上に関する事業を行う。

当会では、労働安全衛生法、高齢者の医療の確保に関する法律、学校保健安全法等に基づき、福岡結核予防センター及び県庁内診療所において、事業所、地域住民及び児童・生徒等を対象とした定期健康診断、生活習慣病予防健診、人間ドック、特定健診及び特定保健指導、ビザ健診、各種予防接種及びワクチン接種並びに一般診療、療養指導、保健指導等を実施する他、県内各地に所在する市町村、事業所及び学校他を対象とした総合的な巡回健康診断を実施する。

また、結核、肺がん、COPD等の呼吸器疾患並びに感染症、生活習慣病等の知識や予防の周知及び健康意識の向上や健康増進等を図るため、行政機関、婦人会、関係団体等との連携のもと、結核予防週間及び複十字シール運動等の行事開催、また、各種講演会、研修会等の開催参画の他、結核予防に関する各種機関誌、ポスター、パンフレット等の関係機関への配布並びに出版物の頒布及びパネルの無償貸出し等により普及啓発を図り健康増進事業を推進する。

### I 普及啓発事業

#### 1 行事等による普及啓発

##### (1) 結核感染症相談室

一般県民や外国人を対象とした結核感染症の無料相談室を福岡結核予防センター内に開設し、毎週相談日に専門医師が電話等により相談に対応し適切な助言を行うとともに、結核等の早期発見、早期治療及びまん延防止等に努める。また、当会ホームページからの相談にも対応する。

##### (2) 結核予防週間行事

① 結核予防週間（9月24日～30日）を中心に、診療所に懸垂幕を掲示するとともに、周知用ポスター、パンフレット等を県内市町村他関係先へ配布し広報を依頼する。

② 全国一斉結核予防週間キャンペーンを福岡市中心部の商業施設等において、福岡県結核予防婦人会等と連携して実施する。〔9月23日（祝）予定〕

また、同キャンペーンにおいて、胸部デジタルレントゲン(予定)や肺年齢、血圧測定等の無料健診を行う他、医師による結核のミニ講演等を実施する。

③ 福岡市内球場等の大型ビジョンで結核予防の普及啓発関係の放映を予定。

##### (3) 研修会、講習会等の開催

① 市町村、学校、事業所等の保健衛生担当者研修会を開催する。(平成31年2月予定)

② 「福岡県結核感染症並びに生活習慣病等予防大会(仮称)」を福岡県はじめ開催地区市町村、婦人会、医師会他との関係機関と連携して、地域住民が参加しやすい形（一般参加無料）で開催し、県内の結核感染症や生活習慣病の知識の周知並びに予防対策等の推進を図る。

##### (4) テレビ、雑誌、ホームページ等による広報

報道機関による結核予防他の取材等に協力するとともに、関係資料等を当会ホームページに掲載し、普及啓発並びに広報等に努める。

#### 2 普及啓発資料の作成、配布

##### (1) 当会作成のもの

① 小・中学校の結核健康診断補足説明用パンフレット「小学校・中学校での結核健康診断は問診で行います。」を県内小・中学校児童生徒に配布する。(430,000部予定)

② 人間ドック・健康診断パンフレット等を事業所他関係先へ配布する。

③ ポケットカレンダーを官公庁他関係先へ配布する。(10,000部予定)

④ 複十字シール募金啓発用ボールペンを複十字シール運動や結核予防週間等で配布する。(マーカー付ボールペン、消える蛍光ペン、デザインメモ帳)

## (2) 公益財団法人結核予防会作成のもの

- ① 機関誌「複十字」(年6回 2, 120冊予定)、教育広報用パンフレット等を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、婦人会、事業所等に配布する。
- ② 全国結核予防婦人団体連絡協議会の機関誌「健康の輪」を関係官公庁、市町村、学校、報道機関、事業所等に配布する。(年3回 906冊予定)
- ③ 結核予防の普及用パンフレット「結核の常識」を県・市保健所、市町村、婦人会、学校及び関係団体等に配布する。(50,000冊予定)
- ④ 結核予防週間ポスターを、関係官公庁、報道機関、婦人会、学校及び事業所等に(6,000部予定)、また禁煙ポスターを事業所等に配布する。(年1回 200部予定)

## (3) 資料の貸出

結核予防教育用展示パネル等を、保健所、市町村他に無償で貸出す。

## 3 関係機関、協力組織との提携

### (1) 婦人会との連携協調

- ① 県知事表敬訪問を婦人会と行い、「複十字シール運動」への理解、周知並びに「複十字シール募金」の協力をお願いする。(平成30年8月予定)
- ② 第23回結核予防関係婦人団体中央講習会に婦人会幹部が参加。(平成31年2月頃 東京都予定) また、九州各県支部との共催で実施する第50回九州地区結核予防婦人団体幹部講習会に参加し、結核予防の知識向上と婦人団体の交流親睦を図るとともに、組織の確保とリーダーの育成に努める。(平成30年11月頃 熊本県予定)

### (2) 講師派遣

保健所、婦人会、教育委員会、事業所等が開催する結核の予防、保健医療、福祉総合研修、職場における健康管理、労働安全衛生管理(生活習慣病)他の講演会等に、センター長以下医師他を講師として派遣する。

## 4 表彰

当会及び公益財団法人結核予防会の永年勤続職員表彰他を行う。

## II 複十字シール及びその他募金業務・出版物頒布事業

### 1 複十字シール運動

- (1) 目標額を500万円とし、平成30年8月から12月までの期間、婦人会、保健所、事業所による一般募金と県民等へ直接依頼する郵送募金の方法により実施する。
- (2) 運動の趣旨徹底と意識の向上を図るため、県、政令市、県・市保健所、婦人会等の関係者会議を開催する。(7月予定)
- (3) 福岡市保健福祉センターの「健康フェア」に参加し、結核予防普及啓発活動を行う。(10月予定)
- (4) 大会及び研修会開催時に、結核他の知識や予防の周知を図るとともに、国内外の結核対策の貴重な資金となる複十字シール運動の推進を図る。
- (5) ㈱福岡銀行並びに㈱西日本シティ銀行本店及び各部・支店に複十字シール運動ポスター、結核予防週間ポスター他の掲示を依頼する。(8月1日～12月31日)

### 2 出版物の頒布

公益財団法人結核予防会発行の出版物「感染症法における結核対策」、「結核?!でも心配しないで」他の刊行物を関係官公庁、病院等に頒布する。

## III 健診・医療・健康支援事業

### 1 巡回健診事業

- |          |         |            |
|----------|---------|------------|
| (1) 胸部健診 | 30年度見込  | (平成28年度実績) |
| 胸部C R撮影  | 79,500人 | ( 81,183人) |

	30年度見込	(平成28年度実績)
(2) 高齢者医療確保法による健診		
特定健康診査	1,500人	( 1, 579人)
(3) 生活習慣病予防健診その他		
労働安全衛生法健診	23,000人	( 24, 399人)
生活習慣病予防健診	26,000人	( 25, 503人)
特定健康診査(再掲)	25,000人	( 25, 590人)
胃 部 間 接 撮 影	1,700人	( 1, 906人)
胃 部 D R 撮 影	7,300人	( 7, 505人)
心 電 図 検 査	35,500人	( 36, 457人)
喀 痰 細 胞 診 検 査	80人	( 82人)
特 殊 健 診	8,000人	( 11, 164人)
ストレスチェック	14,500人	( 14, 837人)

## 2 診療所事業

### (1) 結核予防センター診療所

新 患	1,100人	( 856人)
旧 患(延)	1,750人	( 1, 930人)
胸 部 C R 撮 影	32,000人	( 32, 325人)
C T ス キ ャ ナ	510人	( 487人)
胃 部 直 接 撮 影	1,550人	( 1, 607人)
胃 部 D R 撮 影	9,200人	( 9, 399人)
胃 カ メ ラ 検 査	3,200人	( 3, 170人)
マンモグラフィー検査	2,900人	( 2, 695人)
乳 腺 エ コ ー	1,300人	( 1, 050人)
労働安全衛生法健診	9,100人	( 9, 180人)
生活習慣病予防健診	9,400人	( 9, 453人)
人間ドック健診	4,100人	( 4, 105人)
特定健康診査(再掲)	11,000人	( 11, 642人)
採用時健診	4,000人	( 3, 589人)
進学時健診	100人	( 131人)
特 殊 健 診	900人	( 1, 071人)
海外渡航ビザ健診	500人	( 613人)
ストレスチェック	2,600人	( 2, 484人)

### (2) 県庁内診療所

#### <診療>(内科)

新 患	1,000人	( 1, 054人)
旧 患(延)	1,000人	( 1, 116人)

#### <診療>(歯科)

新 患	580人	( 593人)
旧 患(延)	2,000人	( 2, 484人)

#### <診療>(合計)

新 患	1,580人	( 1, 647人)
旧 患(延)	3,000人	( 3, 600人)

#### <健診>(内科)

胸 部 C R 撮 影	3,500人	( 3, 826人)
胃 部 D R 撮 影	280人	( 317人)

	30年度見込	(平成28年度実績)
胃カメラ検査	80人	( 1人)
労働安全衛生法健診	60人	( 66人)
生活習慣病予防健診	2,350人	( 2,332人)
人間ドック健診	160人	( 124人)
特定健康診査(再掲)	1,450人	( 1,415人)
採用時健診	750人	( 743人)
進学時健診	10人	( 10人)
特殊健診	920人	( 860人)
<健診>(歯科)		
産業歯科健診	40人	( 60人)

### 3 健康支援

受診者に対し保健師等による訪問指導、追跡調査を実施し事後管理を行う。

また、福岡結核予防センター受診の特定保健指導契約事業所では、受診日当日に階層化し、初回面談を行う他、労働衛生、生活習慣病予防に関するセミナーや教育等を実施する。

### 4 精度向上、危機管理等の取組み

第三者評価として、労働衛生サービス機能評価機構の3回目の認定更新を受け、精度向上を行う。

## IV 調査、研究事業

各種統計及び事業年報の作成

## V 施設、設備の整備

健診事業の充実と精度向上並びに受診者増を図るため、X線画像連携システム、レセプトコンピュータ、第3期特定健診対応システム、スクリーンoscope、エアコン、ドックフロアソファ及びカーペット他、医療機器及び施設等の整備を行う。

## VI その他

### 1 会議の開催

定例理事会・評議員会及び事業賛助委員会他を開催する。

### 2 ブロック会議、連絡会議

「平成30年度 結核予防会九州地区会議」〔九州各県支部〕(平成30年11月頃 宮崎県予定)及び「全国労働衛生団体連合会九州地方協議会」(平成31年2月頃 福岡県予定)等に参加し、健診内容他の諸問題についての協議を行う。

### 3 学会、研修会、講習会

医師、保健師をはじめとする医療職及び事務職等を、研修計画に基づき下記の学会、研修会、講習会等に派遣し、精度並びに技術の向上等を図る。

公益財団法人結核予防会開催の医師研修会、胸部検診対策委員会フィルム評価会、診療放射線技師研修会、事業連絡協議会、全国支部事務連絡会議、広報・シール担当者会議、事務職員セミナー等、結核予防全国大会、日本内科学会、日本呼吸器学会、日本消化器病学会、日本乳癌検診学会、日本臨床細胞学会、全国労働衛生団体連合会、日本総合健診医学会 他